



‘兎の登り坂



皆さん、2学年への進級、おめでとうございます。2学年教員一同、皆さんの進級を心よりお祝いいたします。2年生は、部活動での主戦力となり活躍する時期ですし、修学旅行や馬陵祭もあり楽しいことがたくさんあります。その一方で、学力向上に向けてとても大切な一年でもあります。この一年間でどれだけ力をつけられるかが、来年の皆さんの進路に大きな影響を与えます。楽しみも苦しみも、共に分かち合いながら、2年生という今しかない時期を大切に過ごしていきましょう。



～学年主任より～

「光のどけき 春の日に」

校門前の枝垂れ桜が満開となり、日の光に照らされた桜花が桃色に映え、こぼれんばかりの笑顔で私たちを迎えてくれます。4月8日、2学年のスタートです。午後には入学式が行われ、後輩たちが入学してきます。思い返せば1年前、皆さんも緊張と不安の入り混じった表情で、静かに教室で待機していましたね。担任から短時間で入学式の手順説明、体育館入場、入学式。皆さん、覚えていますか？ あれから1年、成長しましたね！？（笑）

2学年は中堅学年に位置づけられる学年です。学校行事・部活動などで実動的な役割を担うことになり、進路においては、来年度の進路決定を見据えた準備をしなくてはなりません。学習では、文理ごとに1年次に学んだことをさらに発展させた科目を習うことになります。

2学年はよく宙ぶらりんの1年になりがちだと言われます。高校1年を終えて学校に慣れ、

「3年生の受験までにはまだ間がある。勉強はさておき、楽しい高校生活を送る」。これでは来年度の後悔につながることは間違いありません。この1年を無駄にしないためには、自ら目標を立てて主体的に活動することが大事です。英検などの資格取得に積極的に取り組んでみたり、ボランティア活動に参加したり。何事にもチャレンジ精神を発揮してみることです。これができるかできないかで、3年次の日々が決まってきます（1年間の遅れは取り戻すのに相当な労力を費やしますよ）。小さなことから一步一步踏み出していく覚悟をもって生活していきましょう。常々私が高校生に必要と思っている「3つの力」を紹介します。

「3つの力」

- ①自分で考え判断し実行する力
- ②「社会の形成者」としての力
- ③多様な価値観に適応する力

これからの長い人生を生きていくために必要なことを学校教育で学び、社会で活かしていく。時代の変化が激しい現在、社会で必要な知識や技能を習得していくことが大事になります。残り2年の高校生活を無駄に過ごさず、学年全体で仲良く団結し有意義な高校生活を送ることを希望します。

「自分の生きる人生を愛せ。自分の愛する人生を生きろ。」

(ボブ・マーリー)

2学年主任 佐藤宏志

【始業式の日程】

4月8日(月)	
8:25~8:45	SHR
8:45~8:55	第一体育館入場
8:55~9:10	着任式
9:10~9:35	始業式
式終了後~10:10	服装頭髪検査
10:20~10:50	大掃除
10:50~11:30	LHR



【4月の行事予定】

- 4月 8日(月) 始業式・入学式
- 9日(火) 課題テスト(英:1校時、数:2校時、国:3校時)、LHR(4校時)、対面式・部活動紹介(5・6校時)
- 10日(水) 通常授業(1・2・5・6校時) 写真撮影・身体測定(3・4校時)
- 11日(木) 短縮6校時授業・委員会編成(放課後)
校歌応援歌練習(放課後)
- 12日(金) 校歌応援歌練習成果発表会(放課後)
- 16日(火) 部局編成(放課後)
- 18日(木) 歯科検診①
- 19日(金) PTA 総会(1~2校時 授業(授業参観))
- 23日(火) 生徒総会 尿検査
- 25日(木) 歯科検診②



26日（金）若駒強歩大会

29日（月）昭和の日

学年担任団の紹介

どうぞよろしくお願いします。

組	正担任（教科・部活動）	副担任（教科・部活動）
1	しが 志賀 さやか 早耶香（国語・出版）	あべ 阿部 まなみ 真奈美（英語・相馬太鼓）
2	ばば 馬場 あい 藍（数学・水泳／柔道）	あさくら 朝倉 ゆういちろう 裕一郎（美術・美術）
3	こわた 木幡 しゅうぞう 修三（数学・テニス）	おぎの 荻野 たかし 敬史（理科・サッカー）
4	きたとう 佐藤 ひろし 宏志（地歴公民・郷土）	たか 高田 まこと 誠（保健体育・野球）

生徒の皆さんへ

今週末（4/12）までに、雑巾を二枚ずつ持参してください。各教室の清掃時に使用します。

【学年通信のタイトルの由来について】

一年が経ち、学年通信のタイトルを目にすることも増えてきたかと思いますが、もう一度由来を確認したいと思います。

この学年の学年通信のタイトルは「兎の登り坂」としました。「兎の登り坂」とは、得意分野で実力を発揮することのたとえです。また、条件に恵まれて物事が調子よく進むことのたとえでもあります。これは、ウサギは前足が短く、後ろ足が長いので、坂を速く駆けのぼることが得意であることから、このような言葉が生まれたといわれています。

この言葉の兎のように、とんとんと坂を登っていくためには、『**自分を知る**』ことが大切です。皆さんは、自分の得意なことをはっきりということが出来ますか？得意科目、得意スポーツなど…。自分の得意な分野をいうことができるということは、苦手な分野も自分で分かっているということになりますね。そのように自分を知っている人こそが、この言葉の兎のように、坂を調子よく登っていくことができるのです。

皆さんにとっての「これから登る山」は、2年後の進路実現です。「まだまだ受験まで時間があるし大丈夫」と思うかも知れませんが、この自分を知るための思考をするのは2年生まで。来年からは実践の年と考えてください。自分の得意・不得意を見極め、「自分を知る」ことが、この高校生活での皆さんの大きな課題になるとともに、成功のカギとなるのです。

もう一度初心に立ち返り、皆でこの一年を大切に過ごしていきましょう。

(文責 志賀 早耶香)

2年担任陣です。
左より木幡・馬場・志賀・佐藤（宏）です。
今年度もどうぞよろしくお
願いたします。

